

Akita de Workation College



Akita de Workation College カリキュラム

※ご都合に合わせてご参加いただけます

12/6(金)
ワークショップ
@男鹿市

1/15(水)
仕上げセミナー
@Zoom

Coming Soon...

10/16(水)
10:00~
@羽後町

ワークショップ

ワーケーションを通じ、地域課題解決や移住・定住の促進につながる、関係人口創出の手法を学び、「心豊かに暮らせる持続可能な地域づくり」を考えます。

観光・インバウンドによる消費拡大だけではなく、地域課題の解決や企業誘致による雇用創出・移住定住の促進にも繋がるとしてワーケーションが注目されています。

持続可能な地域づくりに向けたワーケーションのプログラムを地域コーディネーターと一緒に考え、各地域がワーケーションの受入れやコンテンツ企画造成、プラン作りのノウハウなどを学んでいただく為の“Akita de Workation College”ワークショップを羽後町で実施します。和歌山県にて地域コーディネーターとしてワーケーション誘致を実践しながら、観光庁ワーケーション事業、全国の各地域アドバイザーを多数務める（株）南紀白浜エアポートの森重良太氏をアドバイザーに迎え、地域コーディネーターとして、yado&kissa UGOHUB 代表 村岡 悠司氏を中心に、ワーケーションを活用した地域の将来ビジョンを皆様と一緒に考えます。

令和6年10月16日（水） 10:00~17:00

参加対象

秋田県内のワーケーションの活用や関係人口創出に興味がある方
（自治体・観光協会・DMOおよび宿泊・交通・飲食・体験施設・コワーキング施設・旅行事業者など）

募集人数

15名（定員を超えた場合は抽選とさせていただきます）

料金

無料

集合場所

UGOHUB



〒012-1131

秋田県雄勝郡羽後町西馬音内字本町19

申込方法

応募フォームからお申し込みください

申込締切

令和6年10月10日（木）



アドバイザー

株式会社南紀白浜エアポート
誘客・地域活性化室 室長
森重 良太 氏



日本のワーケーション発祥地である和歌山の地域コーディネーターとして2018年から200社3000件以上のワーケーション受入・手配を実践。官民連携による地域プロモーションから企業向けのご当地コンテンツ開発・受入体制づくりを地域ハブ役となって推進。全国約30地域の地域づくり支援も実施。



【主催】秋田県

【運営】ANAあきんど株式会社

本事業は、秋田県「令和6年度 Akita DE Workation コーディネート体制強化事業」の受託事業として実施いたします。

【お問合せ】

ANAあきんど株式会社 秋田支店
〒010-0001 秋田市中通2-3-8アトリオン8階
TEL:070-4874-0883 FAX:050-3512-2365
Email :asxaxt@ana-akindo.co.jp

Workshop in 羽後町

2024年10月16日（水） 10:00～17:00



テーマ：起業人を呼び込むワーケーションプログラムの創造とは

スケジュール（予定）

10:00	集合/UGOHUB
10:00-11:30	羽後町について/羽後町役場 地域コーディネーター講話/村岡氏
11:30-12:15	移動/フルラボカフェへ (各自車やレンタカー等で移動)
12:15-13:15	昼食/フルラボCafe
13:15-13:45	地域キーパーソン講話/加藤氏
13:45-14:15	移動/ブルーベリー畑
14:15-16:15	フィールドワーク（畑での作業）
16:15-17:00	まとめ

費用について

■ワークショップに含まれるもの

- ・施設見学料 ・体験料 ・昼食
- ・イベント保険

■ワークショップに含まれないもの

- ・各自宅や事業所からの集合場所までの往復交通費
- ・行程中の移動
- ・上記ワークショップに含まれるもの以外

■その他

- ・畑での作業がございますので、汚れても良い動きやすい服装でお越しください。
- ・畑での活動について、雨天の場合は、屋内ワークショップへ内容を変更することがございます。予めご了承ください

地域コーディネーター



yado & kissa UGOHUB 代表

村岡 悠司氏

秋田県仙北市(旧角館町)出身。
同県羽後町在住。大学進学を機に13年間で都心部で過ごした後秋田県にAターンし就職。羽後町の魅力にはまり、2017年9月に秋田市から移住。2020年4月にyado & kissa UGO HUBをオープン。「起業支援までするレンタルスペース」として、あらゆる人がより楽しく生きられる暮らしを提案している。

地域キーパーソン



フルラボCafe 代表

加藤 正哉氏

「くだものを架け橋に多様なつながりが生まれる場を作りたい」という思いからお父様が経営されていた「旧加藤燃料事務所」を改修し、フルラボCafeをオープン。「くだもの発信基地を横手に。」をコンセプトに、一年の1/3が雪に覆われる豪雪地帯であるこの地で畑を守り育ててきた果樹農家の思いを胸に、横手の果物の魅力とおいしさを「フルラボCafe」から発信。